

PICKUP JAそお鹿児島、鹿児島みらい、さつま日置フェア

おいどん市場与次郎館では、各 JA の事業内容や地場産品を消費者へ PR し、JAグループの取組に対する理解浸透を目的として、JAフェアを年間を通じて開催しています。

12月2日(土) そお鹿児島フェア、9日(土) 鹿児島みらいフェア、16日(土) さつま日置フェアを開催しました。

フェアでは、ピーマン、白菜、白ネギ、小松菜、いちご、大将季、桜島小みかんなど各産地の旬の野菜や果物・加工品を販売しました。

また、詰め放題や抽選会など、それぞれ工夫を凝らした企画を実施し、多くのお客様に喜んでいただきました。



PICKUP 「4Hクラブ」による生産者「マルシェ」初開催

1月20日(土)～21日(日) おいどん市場与次郎館にて、「4Hクラブ」の生産者が生産した商品を自ら販売する「マルシェ」を初開催しました。

「4Hクラブ」は68年前に発足し、県内の若手生産者が農業経営改善や地域貢献を目的に活動する組織で、現在282名の会員が加入しています。

今回の初マルシェでは、県内各地から約30名が参加し、野菜、果物、お茶、お米、牛肉や加工品等を持ち寄り販売しました。

その他、お楽しみ企画として、ぐりぐりやお茶娘とのジャンケン大会や大寒の20日(土)には、大鍋で作る温かい「元気ちゃんこ鍋」を先着100名様にふるまいました。

会場は多くのお客様でにぎわい、「4Hクラブ」の生産者からも、お客様と交流できたことへの喜びの声が多く上がりました。

「4Hクラブ」の生産者の「さらに心を込めて、より良いものを作りたい」という熱い思いの伝わるマルシェは大盛況となりました。



INFORMATION 鹿児島華蓮銀座店 生誕11周年キャンペーン

鹿児島華蓮銀座店は、令和6年3月に11周年を迎えます。これを記念し、「鹿児島華蓮銀座店 生誕11周年キャンペーン」を2月29日(木)まで実施しています。

鹿児島県産品を存分に味わえる特別ディナーコースをご用意いたしました。

ぜひこの機会に、期間限定のメニューをお楽しみください。



「11周年記念せいろ蒸しコース」

「11周年記念だししゃぶコース」

キャンペーン内容

- 「11周年記念せいろ蒸しコース」
16,000円(税込・サービス料10%別途)
- 「11周年記念だししゃぶコース」
16,000円(税込・サービス料10%別途)

問い合わせ先 鹿児島華蓮銀座店 03-3572-3153

INFORMATION ふるさと便「たんかん」販売中

ふるさと便では、果肉が柔らかく、ジューシーな果汁がたまらない今が旬の「たんかん」を販売しております。

また、果皮・果肉ともに、紅みが濃く、甘さと酸味のバランスのとれた鹿児島オリジナル品種の「大将季」や、皮のまま食べられる甘くて大きい「きんかん春姫」、お肉やお米、お茶、ジューシー商品などもご用意しております。

大切な方への贈り物に「ふるさと便」をご利用されてはいかがでしょうか。



- ふるさと便ホームページ
URL: <https://furusato.karen-ja.or.jp/>

- ふるさと便「JAタウン」
URL: <https://www.ja-town.com/shop/c/cD9>



問い合わせ先 経済連 ギフトセンター 0120-722-188

JA journal “IBUKI”

いぶき

鹿児島の農と協同の息吹

令和6年2月 年6回発行

鹿児島市鴨池新町 15
発行者 企画開発課
電話 099-258-5315
<https://www.karen-ja.or.jp>

第71号



かごしま茶新春初取引会

経済連HP

<https://www.karen-ja.or.jp/>



経済連facebook

<https://www.facebook.com/jakagoshimakenkeizairen>



経済連Instagram

ID:ja_kagoshimakenkeizairen



「農」を通じて幸せを提供する
JA鹿児島県経済連グループ

PICKUP 令和5年度鹿児島県茶業振興大会 「2023かごしまお茶フェスin霧島・湧水」

12月2日(土)～3日(日) 霧島市牧園町にて、令和5年度鹿児島県茶業振興大会「2023 かごしまお茶フェス in 霧島・湧水」が開催されました。

霧島国際音楽ホールみやまコンセールで行われた式典では、鹿児島県の強みを活かした産地づくりに向け、県内の生産者らが決意を新たにしました。また、茶業会議所の柚木会頭が「様々な場面で『かごしま茶』のPRに努め、銘柄確立と消費拡大に取り組んでいく。」とあいさつしました。

霧島高原国民休養地前の広場で行われた消費者イベントでは、2日間で約8,000人が訪れ、お茶をはじめスイーツやキッチンカーを楽しみました。



PICKUP 令和6年かごしま茶新春初取引会

1月9日(火) かごしま茶流通センターにて、「令和6年かごしま茶新春初取引会」を開催しました。

今年は、茶市場に6市1町から6.4tの茶が上場され、県内の買受人が色や香りなどを確かめながら入札を行いました。

式典では、県茶業会議所の柚木会頭より「コロナ後の社会様式の変化も注視しながら、関係機関・団体と連携し、『かごしま茶』の知名度向上、消費拡大、輸出対策等に取り組む。」と挨拶がありました。

式典の終わりには、県茶商業協同組合の澤田理事長の手締めにより、茶業関係者一同、来る4月からの新茶期に備え、本年産茶の活況を祈念しました。

また、式典終了後には令和6年の幕開けとなる鏡開きも行われました。



PICKUP 青森フェアinおいどん市場与次郎館

12月9日(土)～10日(日) おいどん市場与次郎館にて、「青森フェア in おいどん市場与次郎館」を開催しました。

青森県の魅力ある旬の特産物を販売、広くPRするために「JA全農あomor」と「JA鹿児島県経済連」がタッグを組み、令和3年度から開催しています。

今回、りんご(サンふじ、王林、サンジョナゴールド、こみつ)、ながいも、にんにく、お米をはじめとした農産物やりんごジュースやハンバーグ・餃子などの加工品を販売しました。

また、キッチンカーによる「青森×鹿児島」コラボメニュー(鹿児島黒牛源たれ丼・りんご飴・ごぼうスティック)の販売や試食試飲なども行い、会場は多くのお客様でにぎわいました。



PICKUP 「かごしま商工会こだわりの逸品フェア」 in東京シティアイ

12月14日(木)～15日(金) 東京シティアイにて開催された「かごしま商工会こだわりの逸品フェア」へ出展しました。

当日は、そら豆やまめこぞう、スナップえんどう、大将季、金柑など鹿児島県ならではの野菜・果物を販売しました。そら豆を見て「もう収穫できるの?」といった声も多く聞かれ、本県産の旬について説明するとともに、食べ方提案を行うことで、認知度向上に繋げることが出来ました。

今後も商工会と連携しながら、JAグループ鹿児島の農産物の販路拡大につとめてまいります。



PICKUP 大隅ごぼう団地 令和5年度産新ごぼう出発式

12月21日(木) 経済連大隅野菜事業所にて、「令和5年度産新ごぼう出発式」を開催し、全国の消費地に向けた出荷がスタートしました。

今年度は面積約53ha、数量約400tの生産販売を計画しており、4月までの出荷を予定しています。

高温や台風の影響で植付時期の遅れがあったものの、その後の安定した気候と生産者・各関係機関の努力により、おおむね順調な生育となっています。

生産者・関係機関担当者一丸となって、春の香りあふれる新ごぼうを全国の消費地へお届けします。

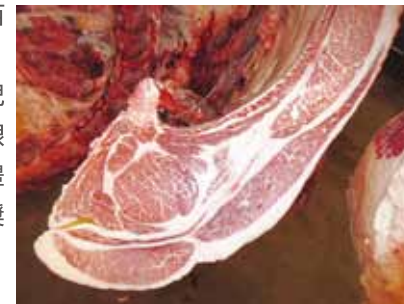


PICKUP 鹿児島県肉牛枝肉共進会(大阪会場)

12月1日(金) 大阪市食肉市場にて、「鹿児島県肉牛枝肉共進会」を開催しました。

県内で選ばれた鹿児島県黒牛35頭を出品し、全体成績は5等級率97%と、昨年を上回る素晴らしい成績となりました。

最優秀1席はJA鹿児島さもつき管内の薬師成人氏出品「鳥美47」号(血統:若百合・安福久・百合茂)、同じく2席にはJA鹿児島さもつき管内の有限会社うしの中山出品「豊幸久」号(血統:豊奨菊・秀幸福・安福久)が受賞しました。



PICKUP きんかん春姫®出発式

1月10日(水) JA南さつま果樹選果場にて「きんかん春姫®」出発式が開催され、令和6年度「きんかん春姫®」の出荷がスタートしました。

出発式には、生産者のほか、JA・県など多数の関係者が出席し、色づき完熟した果実の出荷を祝いました。

「きんかん春姫®」とは、JA南さつま管内の無加温ハウスで栽培され、品質基準「糖度16度以上、階級M以上、完全着色で紅も濃いもの」をクリアした果実だけを呼びます。

同JA管内では、生産者41名が面積約7.8haで栽培しており、出荷量は160.5tを見込んでいます。

「きんかん春姫®」は、1月中旬～3月上旬の間、東京・大阪・鹿児島市場を中心に出荷されます。



PICKUP 第48回鹿児島県JA農業機械大展示会

12月14日(木)～16日(土)「第48回鹿児島県JA農業機械大展示会」を4年ぶりに県統一で開催しました。

会場内では、農作業の効率化を図るスマート農機や大型機械、家庭菜園向けの農具など幅広く展示・販売し、農家組合員のニーズに対応した機械導入提案を行いました。

また、会場では特設コーナーを設け、例年大好評のオークションやMBCタレント柴さとみさんによるガーデニング講座、鹿児島県黒牛日本一周年記念イベントとして、黒牛&県民米「あきほなみ」のおにぎりふるまい等のさまざまなイベントも開催され、会場は連日多くのお客様でにぎわい、大盛況となりました。



PICKUP 第32回JA茶業女性部研修会 Anniversary Fio2024

1月23日(火) 鹿児島サンロイヤルホテルにて「第32回JA茶業女性部研修会Anniversary Fio2024」を開催し、女性生産者とJAの皆さん約70名が集まりました。

研修会は茶業に携わる女性が魅力的かつ健康的にイキイキと前向きに生活していくことを目的に開催しており、令和6年の茶づくりへ向けた研修や「暮らしに活かせる和のしぐさ」と題し、綺綸堂 岩下淳子氏による講習会も行われました。

参加された方からは、久しぶりの開催を喜ぶ声や「茶の生産について情報共有ができてよかった」「他産地の方との交流ができて楽しめた」「講習会で学んだ和のしぐさを実践していきたい」などの感想をいただきました。



たんかんは漢字では「短桶」と書き、その昔、原産地の中国広東省で、行商人が短い桶に入れて売り歩いていたことからその名が付いたといわれています。日本には明治時代に台湾から鹿児島に伝わり、沖縄では大正時代に植栽されました。